



横須賀エリアニュース

まんまる

Miura peninsula

2025 年8月号 (vol.165)

発行：横須賀エリア

問い合わせ：横須賀センター営業所

TEL：0120-581-575

(月～金：10時～17時)

JA いわて花巻 産地交流 草取り体験編

6月14日(土)～15日(日)、『エコ・岩手ひとめぼれ』の産地である岩手県 花巻市 ^{とうわちょう}東和町にて、初夏の交流会が開催され、6家族14名の組合員が参加しました。

JA いわて花巻との交流は1993年にスタートして30年を超え、今年の交流ツアーは春・夏と秋の3回行われます。

1日目 東北はちょうど梅雨入り 雨降る中、田んぼに生息する生きもの調査・観察の後、生産者の方のサポートを受けながら一緒に交流田の草取り作業を行いました。春の交流ツアー（田植え）後の天候が良かったため、苗の生育が良く、稲と雑草との違いがわかりやすい状態でしたので作業はスムーズに進みました。



元気な苗



雨が降る中、がんばりました！



生産者の方と一緒に草取り

2日目 花巻の地域めぐりで、伝統産業を見学・体験

佐々長醸造(株)にて、味噌・醤油の製造工程を見学。

蔵に入ると麹の発酵するいい香りが漂ってきました。

タブレット機器を使った説明がわかりやすく、味噌にクラシック音楽を聴かせている様子を見学しました。

次に成島和紙工芸館にて紙すき体験。和紙を使い、文字や絵を描きました。和紙の乾燥を待つ間に女性生産者の小山田美女会のみなさんの手作り弁当をいただきました。

最後はできあがった和紙を手に取り記念撮影。アットホームな交流会となりました。生産者・職員の方々、参加した組合員のみなさん、ありがとうございました。

感謝。(m・o)



鈴木センター長のつぶやき

組合員のみなさま、いつもお世話になっております。暑い夏を乗り越えるために、センターで「梅シロップ作り」に初めてチャレンジいたしました！

使用した梅は、パルシステム神奈川の交流産地である「ジョイファーム小田原」のエコ・チャレンジ栽培の梅です。材料は梅と花見糖のみで、とても簡単で、おいしく仕上がりました。夏バテ予防にセンタースタッフに振舞いたいと思います。



更に詳しい内容はエリアブログ

「まんまるのつぶやき」

で紹介しています。

右記の二次元コードからご覧ください。



両面見てね